

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期									
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱			人間			研鑽				

悉皆研修

該当者悉皆 初めて特別支援学級を担当、もしくは通級による指導を担当する主幹教諭・教諭・(講師) ※過年度未受講者を含む

研修会番号	B1000	特別支援教育研修会 I (基礎編)(特別支援学級・通級新担当者)	申込必要
-------	--------------	----------------------------------	------

目的・ねらい	特別支援教育についての基礎的な知識及び担任や担当者として理解しておくべき内容、学習指導上の留意点等について理解を深める。
--------	--

対象者	設立区分	県立	市町村立	仙台市立	私立	その他
	校種	小学校、中学校、義務教育学校、高等学校				
	職種	初めて特別支援学級を担当、もしくは通級による指導を担当する主幹教諭・教諭・(講師) ※過年度未受講者を含む				

【研修内容】

6月3日(水) 仙台・大河原管内	1日目	特別支援教育の推進に向けて 特別支援教育の教育課程 自立活動について 個別の教育支援計画、個別の指導計画
6月4日(木) 北部・東部・気仙沼管内 会場:総合教育センター	講義 講義・演習 講義・演習	
8月3日(月))	2日目	(例) 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築 知的障害の理解と教育的対応の基本 ※担任している障害種により講義内容が変わります。詳細については、1日目に連絡します。
8月31日(月) オンライン研修	講義 講義	
9月30日(水) 知的・病弱・弱視・通級(言語)	3日目	学びの場や障害に応じた学習指導の在り方 指導実践上の諸課題 ※担任している障害種により実施日が変わります。 9/30:知的障害、病弱、弱視、通級(言語) 10/1:自情、肢体、難聴、通級(LD等)
10月1日(木) 自情・肢体・難聴・通級(LD等) 会場: 総合教育センター	講義・演習 研究協議	
事前・事後の eラーニング	特になし	

【その他の研修・連絡等】

本研修会は、これまで特別支援教育に携わったことがなく、今年度初めて特別支援学級や通級による指導を担当することになった方が受講する悉皆研修です。講師は常勤講師(年間勤務予定)のみ受講可とします。なお、以下の方は該当外となります。
 ※初任研(1年目)、特別支援学校勤務経験者、今年度とは違う障害種の支援学級もしくは通級による指導の担当経験者

1日目の研修は、〈仙台、大河原管内〉と〈東部、北部、気仙沼管内〉に分けて別日に開催します。
 2日目のオンデマンド研修は、NISE学びラボ(国立特別支援教育総合研究所)の動画を視聴いただきます。詳細については、1日目の研修会で連絡します。